

浜岡原子力発電所 リアルタイムデータへのデータ追加および画面の一部変更について

2011年2月16日

当社は、浜岡原子力発電所の電気出力、排気筒放射線モニタや放水口放射線モニタ等のデータをホームページ上でお知らせしています。

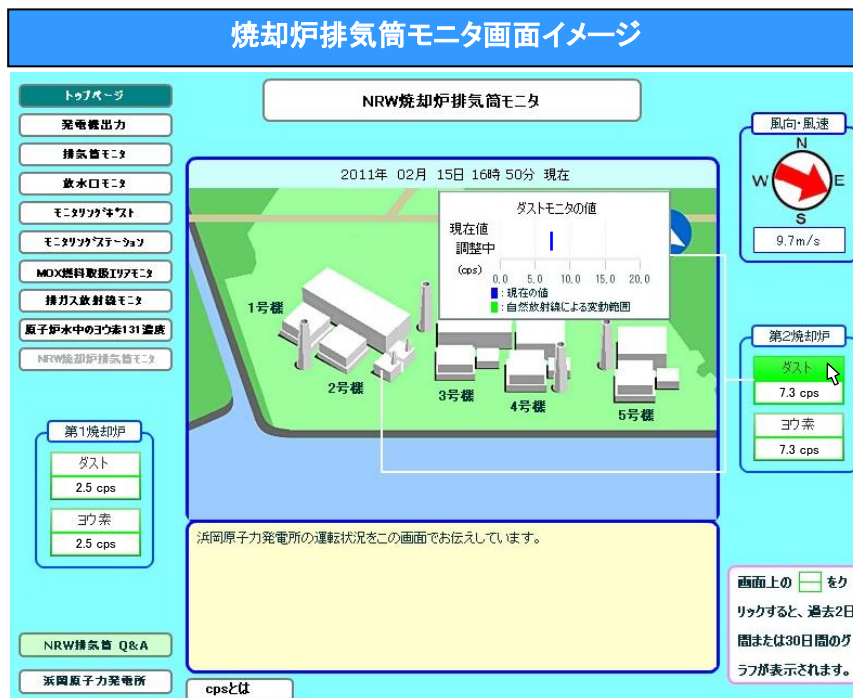
このたび、発電所運営のより一層の透明性向上を図ることを目的に、廃棄物減容処理装置建屋内にある可燃性固体廃棄物第1、第2焼却炉排気筒放射線モニタ(以下、「焼却炉排気筒モニタ」という。)^{※1}の指示値をリアルタイムデータへ追加するとともに、画面を一部変更することとしました。

これらの追加および変更は、本日より順次実施していきますのでお知らせします。

ホームページ：<http://www.chuden.co.jp/hamaokastate1/RealGenerator.html>

【リアルタイムデータへのデータ追加および画面の一部変更の概要】

データ	変更等の概要
焼却炉排気筒モニタ	新規データの追加
発電機出力	数値の表示方法の変更 変更前「%」→変更後「kW」
排ガス放射線モニタ	データ更新頻度の変更 ^{※2} 変更前「1日1回」→変更後「リアルタイム」



※1 焼却炉排気筒モニタとは、発電所の放射線管理区域内で発生する使用済みの紙や布等の可燃性低レベル放射性廃棄物の焼却炉排気筒から放出する排気中に含まれる放射性物質の濃度を連続して測定する装置です。

※2 排ガス放射線モニタのデータ更新頻度につきましては、4、5号機を先行してリアルタイムで表示をおこないます。3号機につきましては、2012年度内にリアルタイムでの表示を計画しております。

以上